

「Creator 2019」 原稿作成時の注意点・仕様書

「自社紹介ページ」、「Creator's index」は、どちらも完全データでの提出をお願い致します。
また、本紙内に記載されている注意事項や最終入稿締切については厳守いただけますよう、宜しくお願い致します。
記載内容について不明な点等あれば、
本書の制作担当会社(株式会社アート・サプライ:creator@sendenkaigi.co.jp)までお問い合わせください。
自社の雰囲気やクリエイターの紹介を通じ、この会社と仕事をしてみたい、と思わせる誌面構成に、
ぜひチャレンジしてみてください。

< 内容 >

- 原稿作成時の注意点 (本紙)
- ページ作成、データ入稿に関する注意事項
- 企業紹介ページフォーマット紹介
- Creator's indexフォーマット紹介
- 「Creator2019」データ入稿仕様書

※仕様書はご記入のうえ、入稿時にデータと一緒に送ってください。

発売までの流れ

10月5日(金) データ入稿〆切日

10月~11月上旬 初校・修正・再校(最終校正)期間

12月10日(月) 発売

入稿データをご提出頂き、その後調整を加えた修正版をご確認いただきます。
その際は、本書の制作担当会社(株式会社アート・サプライ)からご連絡いたします。
ご対応頂けますよう、宜しくお願い致します。

入稿方法

- 入稿データ
- 出力見本PDF(原寸)
- 入稿仕様書

以上を下記宛にメールでお送り下さい。
締切日厳守にてお願いいたします。

※原稿執筆やレイアウトが難しい場合、オプションメニュー(有料)がございますので、ご相談ください。

最終入稿締切

10月5日(金)

入稿データ送付先

E-mail : creator@sendenkaigi.co.jp

お問い合わせはメールにてお願い致します。

データの制作は、フォーマットに沿ってお願い致します。
お送り頂いたデータを編集部が確認し、
フォーマットに沿っていない場合や、本全体のバランスが崩れる場合は、
編集部でレイアウトの修正・調整を行いますので、あらかじめご了承ください。

ページ作成、データ入稿に関する注意事項

原稿作成時は、下記フォーム内にある項目を入れてください。
また、データ作成時は指定の出力ファイル名に則ってリネームをお願いします。
各所にある指示をよくご確認頂き、原稿・データの作成をお願い致します。

原稿作成

本誌の発行は2018年12月中旬を予定しております。
OAC会員と非会員では、フォーマットの色が異なります。
会員はM80Y70(オレンジ)、非会員はC70M20(水色)を使用したフォーマットで作成をお願いします。
文字は指定の書体を使用してください。

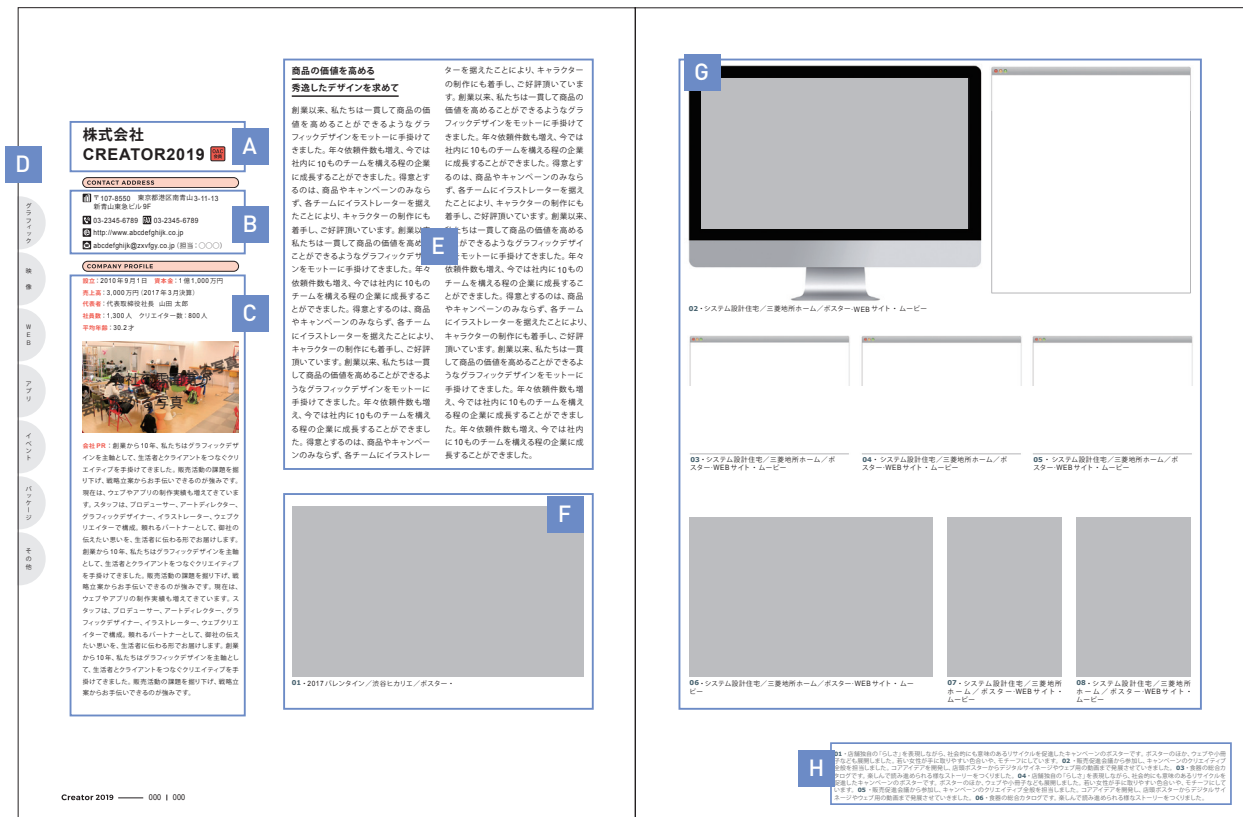
データ作成

十分な校正とデータチェックのうえ、入稿をお願いいたします。
入稿データ破損等の事故があった場合、再入稿していただくことがありますので、必ずオリジナルデータのバックアップの保管をお願い致します。

< データ作成時注意事項 >

- **出力ファイル名**
In Design使用 oac_(貴社名=半角16字・全角8字まで)_(作成月日).indd
Illustrator使用 oac_(貴社名=半角16字・全角8字まで)_(作成月日).eps

例:[oac_シャマイ_07-01.indd]→社名:シャマイ/作成日:7/1
※必ず上記のルールに則った名前にリネームしてください。
- **使用アプリケーション**
※日本語版をご使用ください。
○配布フォーマットデータ In Design CS6、Illustrator CS6
※CS6で制作・入稿してください。CS6より以前の形式を使用したい場合はご相談ください。
Illustrator CCの場合、IllustratorEPS(CS6)に変換後のファイルをお送りください。
In Design CCの場合、inddファイルとidmlに変換後のファイル、2種類をお送りください。
※入稿に必要なデータのみをお願いします。
※オーバープリント設定は使用不可。
○Photoshop CS6 / CS CC
※データ容量軽減のため、画像配置時の拡大率が100%になるようにリサイズのうえ、入稿をお願いします。
- **画像**
Photoshopデータ画像はすべて統合し、埋め込まずに必ず配置で作成してください。
画像のリンク切れ、添付忘れにご注意ください。
画像はすべて実データとなりますので、画像の色・濃度・明暗等すべてご調整のうえ、入稿してください。
「エンコーディング」を「JPEG最高画質(低圧縮率)」で保存することを推奨します。
- **フォント**
配布フォーマット作成時に使用しているフォントは下記のとおりです。
○OpenTypeフォント、TrueTypeフォント
- **出力版**
CMYK(プロセス4色) ※特色、RGBは使用不可



< 企業データスペース > ※赤字部分は必須項目です

- A** ○社名 ○OAC会員マーク※会員の場合のみ
※株式会社等も正式に入れてください。
 - B** 項目名: contact address
○郵便番号、住所 ○TEL ○FAX ○URL ○メールアドレス ○受付担当者
※住所、TEL、FAX、メールアドレスは各社代表の1本に絞ってください。
住所は都道府県名から入れてください。
 - C** 項目名: company profile
○設立 ○資本金 ○売上高(決算年月) ○代表者 ○社員数 ○クリエイター数
○平均年齢 ○会社の雰囲気わかる写真 ○会社PR
※カテゴリー名は色を付けてください。(OAC会員はM80Y70(オレンジ)、非会員はC70M20(水色))
※「会社の雰囲気がわかる写真」の例: オフィスの外観、内観、スタッフの顔写真等
※「会社PR」の例: 会社の強み、沿革、受賞歴、取引先、クリエイターの職種、関連会社等
 - D** 項目名: field
○業務領域
該当業種の項目は地に色を付けてください。
(OAC会員は地色M80Y70・濃度25%、非会員は地色C70M20・濃度25%)
また、該当しない項目は地色はK10。文字色はどちらもスミにしてください。

○グラフィック ○映像 ○WEB ○アプリ ○イベント ○パッケージ ○その他
- 以上のA～Dが企業データスペース内に収まるようにしてください。

< 作品スペース >

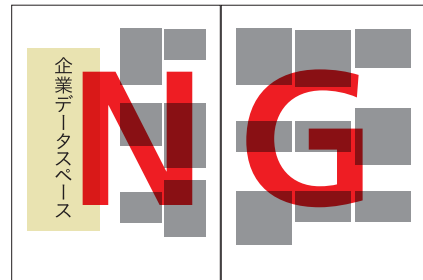
- E** 企業紹介のテキスト
会社のビジョンやスタッフ紹介を入れてください。
また、本文中にスタッフの顔写真等を入れていただいても構いません。
なお、記載せずに作品画像スペースとしてお使いいただくことも可能です。
※テキストの有無は任意です
- F** 作品画像 or 会社の雰囲気がわかる写真
※会社の雰囲気がわかる写真を入れる場合は、
写真の内容を説明するキャプションをつけてください。
- G** 作品画像
作品を配置してください。
画像下のキャプションスペースには、
【作品名(商品・サービス名) / クライアント名 / 媒体】のみ記載してください。
作品とキャプション以外のもの(見出しやケイ線など)は入れないでください。
※企業紹介テキストを入れたい場合はご相談下さい。
- H** 作品キャプション
作品がどんなシーンで使われたのか、その目的や効果、さらには作品における自社で担当した作業領域などについてお書きください。

禁止事項

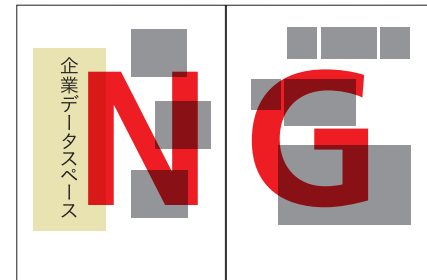
指定のフォントや規定値、企業データベース等の変更は原則禁止とし、以下のルールを踏まえて誌面制作してください。



グリッド、アキのルールを無視する



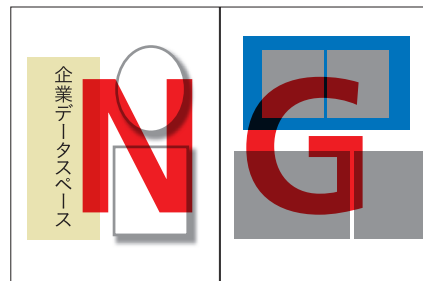
ページ内の各行の天地が合っていない



各列の版面が左右が足りない

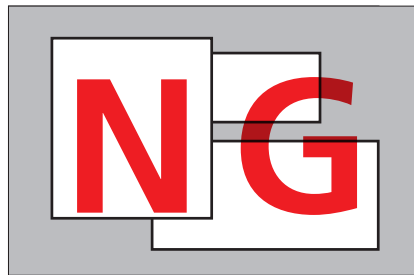


画像同士を重ねたり、ノドやキャプション、企業データベースにかける



画像にカゲや地に色をつける
版面の外にはみ出す

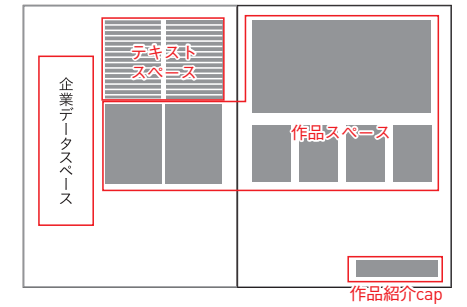
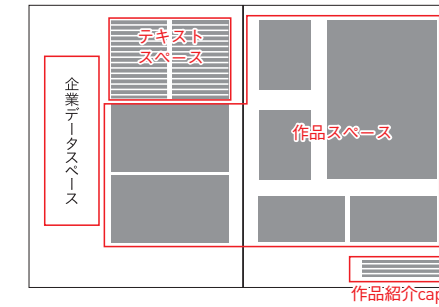
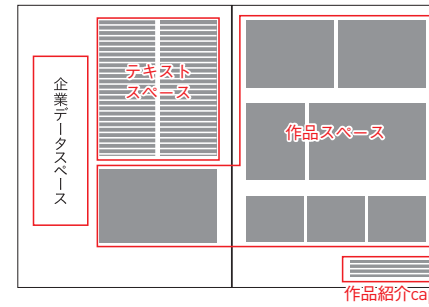
写真注意事項



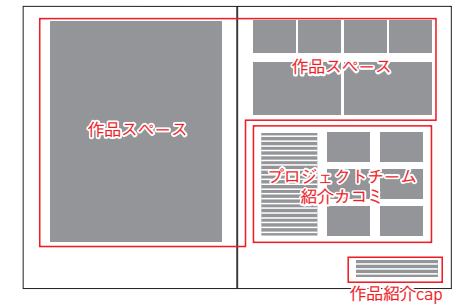
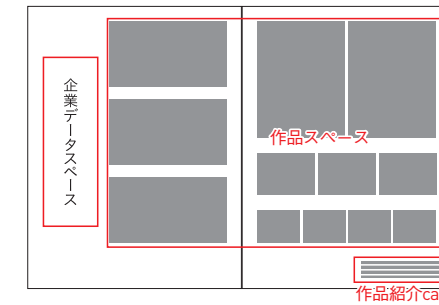
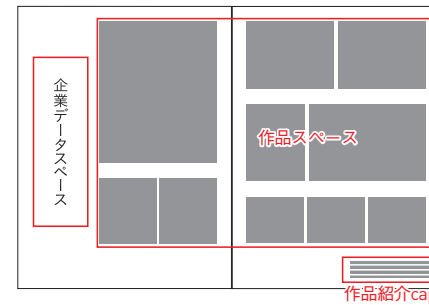
複数の作品を重ねて撮影するのはなるべくご遠慮ください。但し、立体物はその限りではありません。

各フォーマットの使用一例

フォーマットA 左ページにテキストが入るパターン



フォーマットB テキストが入らないパターン



※4ページ以上制作いただいたお客様に限り、最終ページの作品スペースを使ってプロジェクトチームなどに特化した紹介カコミを入れていただけます。

映像作品の見せ方について

映像作品の場合は、画角の天地に高さ5mmのベタ(C50、M50、Y50、K100)を付ける。



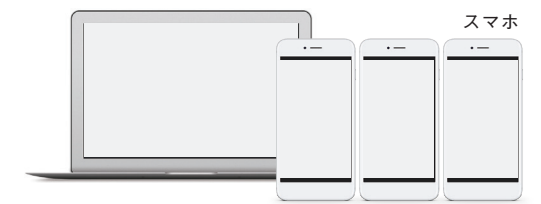
WEBとアプリについて

- WEBデザインの場合は、下記のようなモニターにはめ込む(要トリミング)。大きく扱う場合はデスクトップタイプ、中・小はノート及びブラウザタイプを使用。同コンテンツ内の別ページを紹介したい場合は、デスクトップタイプの付近にブラウザタイプを配置する。また、トリミングせず縦に長いものを見せたい場合はブラウザタイプを縦長で使用する。左右にアキが出るようであれば白にする。
- スマホやアプリの場合は、スマホタイプにそれぞれ紹介したい画像をはめ込む。

デスクトップ



ノート



スマホ

ブラウザ



企業紹介ページ フォーマットA

フォーマットAは、企業紹介のテキストが入る形になります。
また、指定範囲内には、テキストだけでなく会社やスタッフの紹介写真を入れても構いません。
さらに、テキストには必ず見出し(15×2程度)を入れてください。

書体

フォーマットの書体は変更不可。
本文A
(小塚ゴシックR+Arial Regular)
本文B
(小塚ゴシックB+Arial Bold)
作品番号はVerdana
項目 Montserrat SemiBold
※本文A,Bは合成フォント

社名

本文B
20Q行間26H、字送り100(もしくは文字ツメ25%ベタ) / 社名が長い場合は2行もしくは3行で、長体は不可。ロゴの使用は不可。

連絡先

本文A
9Q行間13H、字送り80(もしくはトラック40、文字ツメ25%ベタ) / 住所、TEL、FAX、URL、メールアドレス、担当者名を表記。

会社概要

本文A
8.55Q行間16H、字送り80(もしくはトラック25、文字ツメ25%ベタ) / 設立、資本金、売上高、代表者、社員数、クリエイター数、平均年齢、会社PR。

項目部分の書体は
本文B
8Q、色(OAC会員はM80Y70(オレンジ)、非会員はC70M20(水色))
を付ける。テキストのみ。会社PRの上に会社の雰囲気わかる写真を入れても可(例:オフィスの外観、内観、従業員等)

業務領域カテゴリ

業務領域を示す。該当する項目のボックスに色を付ける。(OAC会員はM80Y70(オレンジ)、非会員はC70M20(水色)、ともに濃度25%) 該当しないボックスはK10に。文字色は変更しない。複数選択可。位置、順番の変更厳禁。

ノンブル
宣伝会議で入力。さわらない

41.5

株式会社
CREATOR2019 OAC

CONTACT ADDRESS

〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13
新青山東急ビル9F

TEL 03-2345-6789 FAX 03-2345-6789

http://www.abcdefghijk.co.jp

abcdefghijk@zxvfygy.co.jp (担当: ○○○)

COMPANY PROFILE

設立: 2010年9月1日 資本金: 1億1,000万円
売上高: 3,000万円 (2017年3月決算)
代表者: 代表取締役社長 山田 太郎

社員数: 1,300人 クリエイター数: 800人
平均年齢: 30.2才

会社PR: 創業から10年、私たちはグラフィックデザインを主軸として、生活者とクライアントをつなぐクリエイティブを手掛けてきました。販売活動の課題を掘り下げ、戦略立案からお手伝いできるのが強みです。現在は、ウェブやアプリの制作実績も増えてきています。スタッフは、プロデューサー、アートディレクター、グラフィックデザイナー、イラストレーター、ウェブクリエイターで構成。頼れるパートナーとして、御社の伝えたい思いを、生活者に伝わる形でお届けします。創業から10年、私たちはグラフィックデザインを主軸として、生活者とクライアントをつなぐクリエイティブを手掛けてきました。販売活動の課題を掘り下げ、戦略立案からお手伝いできるのが強みです。現在は、ウェブやアプリの制作実績も増えてきています。スタッフは、プロデューサー、アートディレクター、グラフィックデザイナー、イラストレーター、ウェブクリエイターで構成。頼れるパートナーとして、御社の伝えたい思いを、生活者に伝わる形でお届けします。創業から10年、私たちはグラフィックデザインを主軸として、生活者とクライアントをつなぐクリエイティブを手掛けてきました。販売活動の課題を掘り下げ、戦略立案からお手伝いできるのが強みです。

Creator 2019 000 | 000

商品の価値を高める
秀逸したデザインを求めて

創業以来、私たちは一貫して商品の価値を高めることができるようなグラフィックデザインをモットーに手掛けてきました。年々依頼件数も増え、今では社内に10ものチームを構える程の企業に成長することができました。得意とするのは、商品やキャンペーンのみならず、各チームにイラストレーターを据えたことにより、キャラクターの制作にも着手し、大好評頂いています。創業以来、私たちは一貫して商品の価値を高めることができるようなグラフィックデザインをモットーに手掛けてきました。年々依頼件数も増え、今では社内に10ものチームを構える程の企業に成長することができました。得意とするのは、商品やキャンペーンのみならず、各チームにイラストレーターを据えたことにより、キャラクターの制作にも着手し、大好評頂いています。創業以来、私たちは一貫して商品の価値を高めることができるようなグラフィックデザインをモットーに手掛けてきました。年々依頼件数も増え、今では社内に10ものチームを構える程の企業に成長することができました。

企業紹介のテキスト
【見出し】
本文B 12Q、行間23H、字送り80(もしくは文字ツメ25%ベタ)下線を付ける。
【本文】
本文A 10.5Q行間18H、字送り70(もしくは文字ツメ25%ベタ) / 1Lの文字数16文字なるべく完全箱組に近づける。
※作品だけではなく、会社やスタッフの紹介写真を入れても可

作品スペース

作品とキャプションのみで構成し、見出しをつけたリケイ線で区切る、などは不可。作品は版面に収め、版面から外にハミ出さないように。作品が白く、地との区別がつきにくい場合にはスミケイ(0.1mm)で枠を付けても可。角版やキリキリ画像に影を付けるのは不可。
※作品だけではなく、会社の紹介写真を入れても可

作品データ

作品とのアキは1mm
【合番】
Verdana 9Q C30K70
【本文】
本文A 行間11H、字送り80 / 作品名(商品・サービス名)・クライアント名・媒体の順に

作品と本文は上ツメ、下の余白は作品の成り行きで。40mm以上空いていると○

デスクトップタイプ

WEBデザインの場合は、モニターにはめ込む(要トリミング)。大きく扱う場合はデスクトップタイプ、中・小はノート及びブラウザタイプを使用。
同コンテンツ内の別ページを紹介したい場合は、デスクトップタイプの付近にブラウザタイプを配置する。
また、トリミングせず縦に長いものを見せたい場合はブラウザタイプを縦長で使用する。
左右にアキが出るようであれば白にする。

02・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

03・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

04・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

05・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

06・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

07・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

08・システム設計住宅/三菱地所ホーム/ポスター・WEBサイト・ムービー

作品キャプション

すべてまとめて掲載する
【合番】Verdana 8Q C30K70
【本文】本文A 8Q行間10H、字送り80もしくは字間ツメ。1Lの文字数は固定せず完全箱組に近づける。文字ボックス内の下ツメにする。作品がどんなシーンで使われたのか、その目的や効果、さらには作品における自社で担当した作業領域などを掲載。

ブラウザタイプ

のあるリサイクルを促進したキャンペーンのポスターです。ポスターのほか、ウェブや小冊子や、モチーフをしています。02・販売促進会議から参加し、キャンペーンのクリエイティブからデジタルサイネージやウェブ用の動画まで展開させていきました。03・食器の総合力がありました。04・店舗独自の「らしさ」を表現しながら、社会的にも意味のあるリサイクルをウェブや小冊子なども展開しました。若い女性が手に取りやすい色合いや、モチーフにしてクリエイティブ全般を担当しました。コアアイデアを開発し、店頭ポスターからデジタルサイネージの総合カタログです。楽しんで読み進められる様なストーリーをつくりました。

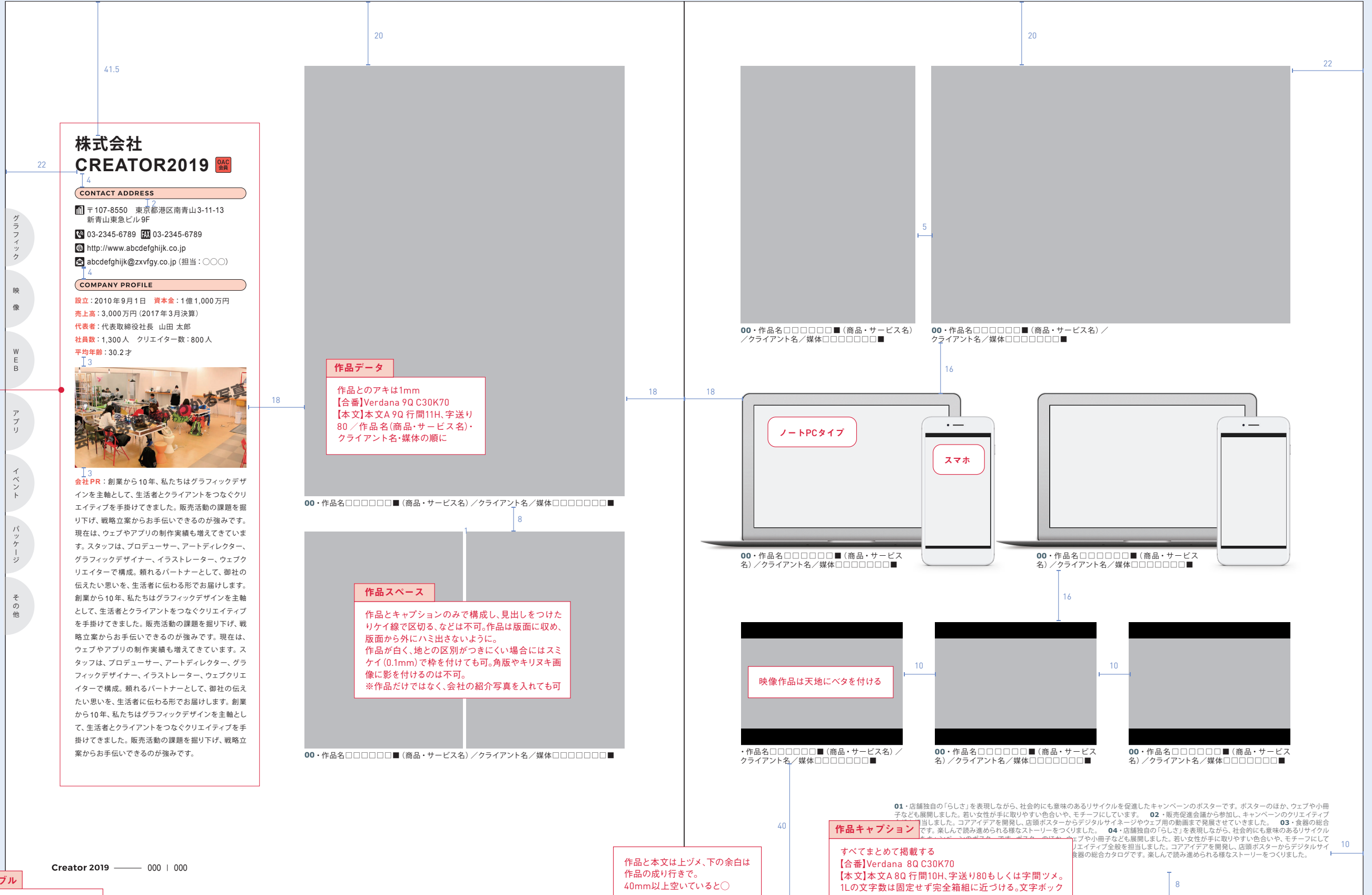
作品同士のアキについて

- ・左右については5mm、もしくは10mmとする。ただし同種のバリエーション等、作品データが同一のものは1mmでも可。
- ・上下については8mm、もしくは16mmとする。ただし同種のバリエーション等、作品データが同一のものは1mmでも可。

フォーマットBにはテキストスペースがなく、すべて作品介绍スペースの形となります。作品同士のアキ間隔を守っていただければ、置き方は自由です。なお、映像作品やスマホ、PC作品などを紹介する場合は、指定のフォームをお使いください。

書体

フォーマットの書体は変更不可。
 本文A (小塚ゴシックR+Arial Regular)
 本文B (小塚ゴシックB+Arial Bold)
 作品番号はVerdana
 項目 Montserrat SemiBold
 ※本文A,Bは合成フォント



フォーマットA同様

ノンブル
 宣伝会議で入力。さわらない

作品と本文は上ツメ、下の余白は作品の成り行きで。40mm以上空いていると○

作品キャプション
 すべてまとめて掲載する
 【合番】Verdana 8Q C30K70
 【本文】本文A 8Q 行間10H、字送り80もしくは字間ツメ。1Lの文字数は固定せず完全箱組に近づける。文字ボックス内を下ツメにする。作品がどんなシーンで使われたのか、その目的や効果、さらには作品における自社で担当した作業領域などを掲載。

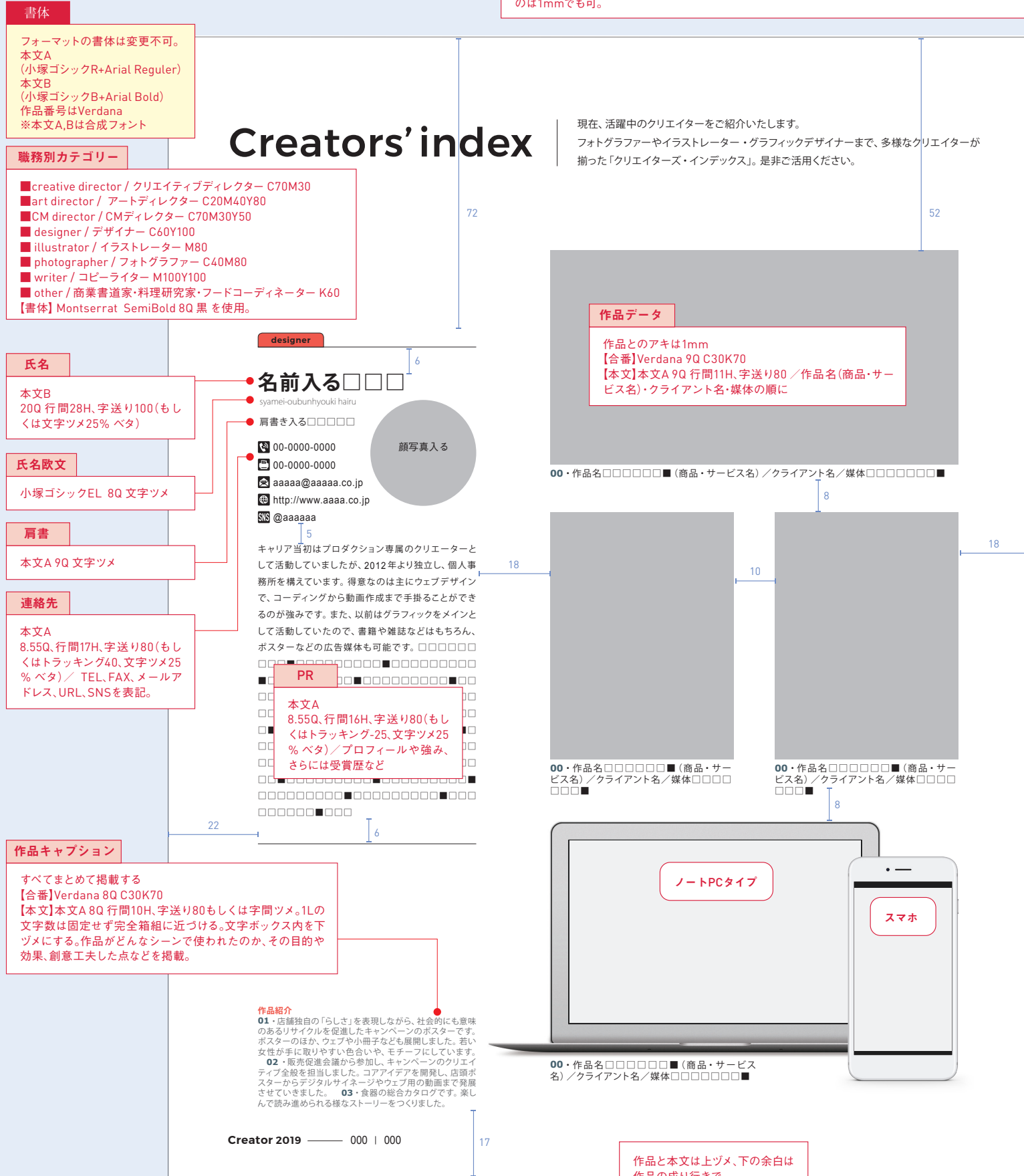
01・店舗独自の「らしさ」を表現しながら、社会的にも意味のあるリサイクルを促進したキャンペーンのポスターです。ポスターのほか、ウェブや小冊子なども展開しました。若い女性が手に取りやすい色合いや、モチーフにしています。02・販売促進会議から参加し、キャンペーンのクリエイティブを担当しました。コアアイデアを開発し、店頭ポスターからデジタルサイネージやウェブ用の動画まで展開させていきました。03・食器の総合カタログです。楽しんで読み進められる様なストーリーをつくりました。04・店舗独自の「らしさ」を表現しながら、社会的にも意味のあるリサイクルを促進したキャンペーンのポスターです。ポスターのほか、ウェブや小冊子なども展開しました。若い女性が手に取りやすい色合いや、モチーフにしています。05・食器の総合カタログです。楽しんで読み進められる様なストーリーをつくりました。

クリエイターズ・インデックスでは、作品スペースはもちろんのこと、必ず紹介テキストが入ります。その際は、フォーマットAの企業紹介ページとはルールが異なり、小見出しを入れる必要はありません。

作品同士のアキについて

・左右については5mm、もしくは10mmとする。ただし同種のバリエーション等、作品データが同一のものは1mmでも可。
 ・上下については8mm、もしくは16mmとする。ただし同種のバリエーション等、作品データが同一のものは1mmでも可。

WEBデザインの場合は、モニターにはめ込む(要トリミング)。大きく扱う場合はデスクトップタイプ、中・小はノート及びブラウザタイプを使用。同コンテンツ内の別ページを紹介したい場合は、デスクトップタイプの付近にブラウザタイプを配置する。また、トリミングせず縦に長いものを見せたい場合はブラウザタイプを縦長で使用。左右にアキが出るようであれば白にする。スマホ・アプリの場合はスマホタイプにそれぞれ紹介したい画像をはめ込む。



「Creator 2019」データ入稿仕様書 ※ご記入のうえ入稿時に必ず同封してください。

社名

出力見本

カラーPDF（原寸）

出力ファイル名

oac_ (貴社名:半角16字・全角8字まで) _ (作成月日 - 作成日) . indd / eps

※必ずご記入ください
※フォーマットに則り、貴社名、作成日を反映した名前にリネームしてください
※使用したアプリケーションの拡張子にマルを付けてください
例) : 「oac_シャメイ_07-01.indd」 → 社名:シャメイ/作成日:7/1

使用システム

Mac OS Ver. (. .) Windows OS Ver. (7 . 8 . 10)

出力版

CMYK ※RGB、特色の使用は厳禁です

使用アプリケーション

※日本語版に限ります

In Design CS6 CC (2014 . 2015 . 2017 . 2018)

※必ず「InDesign」ドキュメントと保存形式で「InDesign CS4以降 (idml)」ファイルに保存した2種類をご入稿ください。
※入稿はパッケージ済みデータをお願いします (必要なデータのみ)
※オーバープリント設定は使用不可
※サブバージョンまでご記入ください

Illustrator CS6 CC (2014 . 2015 . 2017 . 2018)

※必ずファイル形式を「Illustrator EPS (eps)」 → 「Illustrator CS6 (eps)」のファイルに保存してご入稿ください。
※画像データは埋め込みしてください
※オーバープリント設定は使用不可

Photoshop CS6 CC

※出力版はプロセスカラーとし、カラープロファイルの埋め込みはしないでください
※画像解像度は実寸で350dpiにしてください

データ入稿確認リスト

下記項目を再度ご確認のうえ、にチェックをお願いします。
※これらの内容について、実際のデータと異なる場合には、万一トラブルが発生した際も責任を負いかねます。

In Design・IllustratorはバージョンCS6の形式、In Design CCの場合はidmlに変換、いずれかの形式で制作しています。

最終データの出力見本PDFを原寸で出力し、文字化け等のないことを確認しています。

入稿フォルダ内に不要なデータを入れていません。(In Design使用の場合はパッケージ済み)

入稿データは仕上がりサイズ (タテ277mm×ヨコ210mm) の原寸で作成しています。

色設定はCMYKまたはグレースケールで作成しており、RGB・特色を使用していないことを確認しています。

オーバープリント設定は行っていません。

指定書体以外の和文・欧文書体は使用していません。

Photoshopデータは、使用サイズ (原寸) で適正解像度の350dpiにしています。

PhotoshopでICCカラープロファイルは埋め込んでいません。

Photoshopデータは、【ハーフトーンスクリーン】【トランスファー関数】【ポストスクリプトカラーマネジメント】のチェックは外してあります。

●データ制作ご担当者様 ご連絡先

会社名/部署名

担当者名/ふりがな

TEL

E-mail

※データ不備等の問題が生じた時に直接ご連絡を取らせていただく場合があります。
本書の制作協力会社 (株式会社アート・サプライ) にご連絡先を共有させていただきたく存じます。